

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

NO. 42

3月8日(月)には、「6年生を送る会」が行われました。来週の17日(水)には、みなみん学級内での「お楽しみ会」も行われます。どちらの会も、6年生にたくさん優しくしてもらったり、いろいろなことを教えてもらったりしたことへの、感謝の気持ちを伝える会です。生活目標にも、「感謝の気持ちを伝えよう。」と掲げられているように、6年生が卒業するまでの間、感謝の気持ちを声に出してたくさん伝えていきたいと思えます。

☆6年生を送る会☆

3月8日(月)の6年生を送る会は、緊急事態宣言が延長になったために開催が危ぶまれましたが、もともとの計画が密にならないようと考えられていたので、予定通りに行われました。今回は、全校児童が一同に体育館に集まらず、1学年ずつ、6年生が待っている体育館に行って、感謝やお祝いの言葉を述べるという形で行われました。6年生は、各学年が出し物をしてくれたお礼として、その都度、合奏を披露しました。ですから、各学年は1回、自分たちの出し物をするのですが、6年生は6回、お礼の合奏をするという形になりました。

みなみん学級からは、ナンタナ体育学習発表会で行った「パプリカ」のダンスを踊り、途中や最後に6年生へのお礼の言葉を述べる、という出し物を行いました。練習でも一生懸命取り組んでいましたが、本番では、さらにみんな笑顔で楽しそうに踊っていました。跳びはねたり動いたりする動作も大きく、6年生への気持ちが伝わった出し物となりました。

6年生からのお礼は、「RAIN」という曲の合奏です。これは、映画「メアリと魔女の花」の主題歌です。みなみん学級の6年生は、ミニキーボードで鍵盤ハーモニカのパートを担当しました。主となるメロディーだけでなく副旋律や伴奏の部分もあり、しかもリズムが複雑なため、難しくてなかなか覚えられず、練習に苦労しました。しかし、みんなあきらめることなく、何回も何回も練習をして本番を迎えました。本番では6回も演奏をするのでさすがにどんどん上手になり、最後には余裕をもって演奏できるようになりました。各学年からの出し物に、心を込めて演奏することができ、みんな満足そうな表情をしていました。